

人権教育に関わる年間指導計画

小平市立小平第一小学校

第6学年

人権教育にかかわる年間指導計画作成のための方針

普遍的な視点：自分も他人も受容し、理解し、尊重しあう態度の育成

個別的な視点：小金井特別支援学校との副籍交流、若竹学級との交流学习、高齢者や障がい者との交流活動、体験学習（相互文化理解）、ふれあい月間（年3回）、人権標語の作成、図書指導と連携した人権についての本の紹介、年3回のいじめ防止授業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科	国語 「聞いて、考えを深めよう」 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめる。						国語 「みんなで楽しく過ごすために」 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付く。				国語 「今、私は、ぼくは」 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する。	
	社会 「ともに生きる暮らしと政治」 基本的人権について調べ、すべての人の基本的人権が守られているかどうかを考える。		家庭科 「生活時間をマネジメント」 家族の関わりが大切であることが分かり、家族一人一人の仕事や役目を理解する。		保健 病気の予防 HIV 患者と共に生きていける社会を作るためにどんなことができるかを考える。		社会 「新しい文化と学問」 社会の様子や身分制度を調べて、江戸幕府の仕組みや考え方について理解を深める。		社会 「明治の新しい国づくり」 廃藩置県や四民平等など明治幕府の諸改革について、人々の願いや生活と関連付けて考える。		家庭科 「共に生きる地域での生活」 地域の人と共に暮らせる住みよい生活環境を考える。	
	外国語 異文化についての理解を深める。言葉を通して多くの国や文化に親しみをもつ。											
道徳	親切、思いやり 相手の立場に立って思いやりの心もち、親切にしようとする心情を育てる。		国際理解、国際親善 日本人としての自覚や誇りをもち、すすんで他国の人々と繋がり、国際親善に努めようとする態度を育てる。		友情、信頼 友達と信頼し合って、友情を深めていこうとする態度を育てる。 いじめ防止授業① 「ばかじゃん！」		公正、公平、社会主義 誰に対しても差別したり偏見をもったりせずに、公正、公平な態度で接し、社会正義の実現に努めようとする心情を育てる。		生命の尊さ 命の大切さを自覚し、限りある命の中でよりよく生きようとする心情を育てる。		自然愛護 自然環境を大切にし、持続可能な社会の実現に努めようとする態度を育てる。	
							規則の尊重 権利と義務の関わりを考え、相手と自分の権利と義務を正しく理解し、ルールを守る態度を育てる。 いじめ防止授業② 「ピアノの音が…」		伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 先人の努力を知り、日本人として大切なことを考え、国を愛そうとする態度を育てる。		友情、信頼 性別にこだわらず、互いに信頼し合える関係を築いていくことを目指す。 いじめ防止授業③ 「さばくを緑の農地に――中村哲医師」	
											希望と勇気、努力と強い意志 より高い目標に向かって、くじけないで努力しようとする態度を育てる。	
総合学習					福祉体験活動 老人・障がいのある人との交流活動や体験活動をする。				将来の夢 職業に就いた様々な人から、仕事の難しさや夢などを語っていただき、話を聞く。			
特別活動	たてわり班活動											
	学級活動 クラスのめあて お互いを大切にするを確認し、クラスのめあてについて考える。		学級活動 たてわり遊びの計画を通して、下級生への思いやりの心をもつ。								学級活動 一年をふり返って 互いを認め合う。	
その他	行事への取り組みで若竹学級（特別支援教室）との交流（日常の授業や遠足、運動会、社会科見学、展覧会など）											
	生活指導：気持ちのよいあいさつをしよう 気持ちの良いあいさつの仕方を知る。		こだいら特活の日 学級会を実施し、自他ともに意見を認め合う力を養う。		行事 移動教室 友達と協力して活動する。		行事 全校遠足 異学年の友達と仲良く活動する。				生活指導 きれいな教室にしよう 身の回りを整頓し、新しい学年への自覚を育てる。	

